



平成25年11月1日

各 位

上場会社名 株式会社 ジャムコ  
 代表者 代表取締役社長 鈴木 善久  
 (コード番号 7408)  
 問合せ先責任者 広報IR担当執行役員 木村 敏和  
 (TEL 0422-31-6112)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,246	666	474	244	9.10
今回修正予想(B)	28,605	1,045	1,155	603	22.51
増減額(B-A)	△641	379	681	359	
増減率(%)	△2.2	56.9	143.7	147.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	22,616	307	△103	△152	△5.67

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,180	3,017	2,676	1,431	53.34
今回修正予想(B)	63,052	3,134	3,100	1,660	61.88
増減額(B-A)	△1,128	117	424	229	
増減率(%)	△1.8	3.9	15.8	16.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	51,481	2,885	3,105	1,709	63.73

修正の理由

<平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正の理由>

前回予想値は、前提となる為替レートを1米ドル当たり90円としていましたが、当第2四半期累計期間では為替相場が想定より円安で推移したことで、売上平均為替レートの実績は1米ドル当たり概ね98円となりました。

売上高については、この円安による外貨建て売上高の増加があるものの、航空機内装品等製造関連におけるギャレー等や航空機器製造関連の熱交換器等の一部について、顧客の都合により生産・出荷時期の繰り延べを余儀なくされたことなどから、前回予想を下回る見込みです。

一方、営業利益、経常利益、当期純利益については、航空機用旅客シートの初期開発コストの増加やギャレー、熱交換器等の生産・出荷時期の繰り延べなどはあったものの、スペアパーツ販売の増加に加え、為替レートが想定よりも円安基調で推移したことも影響し、前回予想を上回る見込みです。

<平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正の理由>

業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートについては、当初予想における1米ドル当たり90円から95円に変更しました。これに伴う外貨建て売上高の押し上げ効果は期待されるものの、航空機内装品等製造関連でギャレー等の一部が顧客の都合により生産・出荷時期が翌期以降に繰り延べとなったことや、米国の連結子会社ジャムコアメリカにおける客室改修ビジネスの売上高の減少などにより、売上高総額は前回予想をやや下回る見通しです。

営業利益、経常利益、当期純利益については、売上高の減少はあるものの、上期における増益により前回予想を上回る見通しです。

以上